



命に関わることは重点的に共有しましょう

命に関わるような事故が起きないようにするためには、事前の打ち合わせの際に、しっかり話し合っ、注意すべきポイントを明確にしておくことが大切です。



注意すべきポイント(例)

- ・預ける前の子どもの健康状態
- ・アレルギーの有無
- ・棚の上に重い物・固いもの・割れやすいものを置かない
- ・鋭利なものを子どもの手の届く範囲に置かない
- ・老朽化した床など子どもにとって危険な場所の把握
- ・過去に子どもがした危険な行動の把握



預ける側も預けられる側も、お互いが安心できるように、子どもの命に関わることには特に重きを置いて確認し合い、起こりうるトラブルを未然に防ぎましょう。